

【なまずサミット参加】



2月18日(土)、おあしすにて「全国なまずサミット2017 in吉川」が開催されました。なまずにスポットを当て、なまずで町おこしをしている自治体と連携したシンポジウムや、試食が用意されたなまず料理コンテストが開かれ、会場は多くの人で賑わっていました。当協会はベトナム出身の方々が調理したなまず入り春巻きを提供！なまずはベトナムで盛んに養殖され、様々な調理法で食されているそうです。多くのベトナムの方が暮らす吉川市。切り口の面白いとても興味深いイベントでした。

に養殖され、様々な調理法で食されているそうです。多くのベトナムの方が暮らす吉川市。切り口の面白いとても興味深いイベントでした。



*** 第1回 吉川市減災プロジェクト in 美南小学校区 * 参加して見えてきたもの**

2月19日(日)の美南小学校区を対象とした防災訓練は、陸上自衛隊や消防署等の関係機関と連携した大規模な訓練でした。協会からも有志メンバーが参加。「自身が外国人だったら」と考えながら会場を回ってみると、日本語の案内やアナウンスに「戸惑うのでは」と思う場面も。災害時における「減災」は、多文化共生の視点からも重要な課題。しっかり考えていきたいと感じました。



YIFA

発行 2017年4月1日
吉川市国際友好協会
問合せ 吉川市国際友好協会事務局
(吉川市役所市民参加推進課内)
TEL048-982-9685
FAX048-981-5392
E-mail info@y-ifa.com
ホームページ http://www.y-ifa.com

吉川市国際友好協会 会報 vol.29

未来へ！世界へ！ 若い力を応援したい！



「未来の国際人を育てたい！」「様々な体験を通じ、学びの機会を与えたい！」そんな思いの詰まったバトンは、20年以上受け継がれ、今年には19名の学生が姉妹都市へ出発します。



参加者19名とOBOGの皆さん



…素晴らしいスピーチに感動…

上4名は、2016年に青少年親善訪問団としてオレゴン滞在を果たした学生です。貴重な8日間の体験を、英語と日本語を織りまぜ話してくれました。下4名は、自国を離れ日本で生活をする外国人の方々。悩み辛い経験乗り越えた先に、見えてきた自分の夢。各人の力強い言葉は、見ている者に感動を与えてくれました。



2016年9月のInternational Friendship Party (IFP)の様子。

2017年の活動予定

- 春** 青少年親善訪問団姉妹都市訪問 (3/31 - 4/7)
青少年親善訪問団の報告会 (4/29) @おあしす
総会 (5/28)
- 夏** バスハイク (6/11)
にほんご教室夏のお楽しみ会
- 秋** 日本語教室ボランティアスタッフ養成講座
インターナショナルフレンドシップパーティ (9月)
おあしす祭り
- 冬** 市民文化祭・市民まつり参加
青少年親善訪問団参加者募集開始 (11月)
公民館フェスティバル参加

青少年親善訪問団 OB・OG

集まれ!! 同窓会を開催します



毎年春休みを利用して行われる「青少年親善訪問プログラム」では、例年10名~15名の生徒が姉妹都市である米国オレゴン州レイクオスエゴ市を訪問し、現地家庭に1週間ホームステイし、現地の中学校の授業に参加してきました。

その後高校・大学時代に海外の大学に留学したり、なかには外国人と結婚し、海外で生活している人もいます。本プログラム発足後20年が経過、OB・OGもさまざまな分野で活躍しているようです。

つきましては以下の日程で「OB・OG同窓会」を開催したいと思います。過去に参加した皆さん、奮ってご参加ください。そして共通の思い出に花を咲かせましょう。引率で行かれた方の参加も大歓迎です。詳細については下記事務局(相川)または、永年引率に携わってきたYIFA立澤(Tel: 090-1452-3296・Email: tatsuzawa-h@tatu.co.jp)までご照会ください。準備の都合上4月末をメドにご連絡頂ければと思います。

**2017年5月14日(日)
於：おあしすホール
時間：10:00~13:00**

**どなたでもご参加頂けます！
「青少年親善訪問」にご興味のある方、是非ご来場下さい。**
詳細は、当事務局(下記参照)へお問合せ下さい。

**【吉川市国際友好協会 事務局】
(吉川市役所市民参加推進課内)
TEL: 048-982-9685
FAX: 048-981-5392**

《会員随時募集しています》

- 【年会費】**
- ◇個人会員 3,000円
 - ◇学生会員 1,000円
 - ◇家族会員 5,000円
 - ◇団体会員 7,000円
 - ◇法人会員 10,000円(1口)

YIFAでは《日本語学習支援》を行っています。

外国人児童生徒の為の日本語支援を、教育委員会の要請を受け行っています。現在要請のあった市内小中学校に国際友好協会のスタッフを派遣し、多くの外国人児童生徒の支援をしています。



にほんご教室

毎週火曜日 午前10時~12時
午後7時~9時(祝日を除く)
市民交流センターおあしすで行っています。
無料です。予約不要。お気軽にどうぞ!

**We will give you a hand! Need to learn JAPANESE?
We have lessons every Tuesday for FREE!
There are many experienced STAFF & Volunteers.
No need to call us, just come & see the lesson once!**

みなさまの周り、お知り合いで「日本語習得」を希望されている方はいらっしやいませんか。どうぞこの「にほんご教室」のことをお伝え下さい。毎週火曜、午前10時から午後7時に行っています。おあしす2Fの「生活工房」でお待ちしています。

【タイ北部ランパンでの庄田さんの活動】



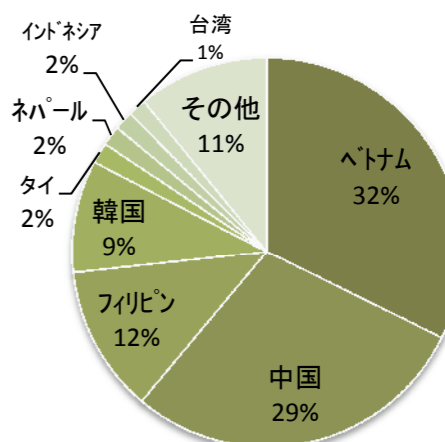
ご紹介するのは、「タイ北部ランパン」での庄田憲一さんの活動です。2016年3月まで当協会理事であり、日本語教室のスタッフとして長年に亘り活動をしてこられた庄田さん。国際交流基金アジアセンター主催「日本語パートナーズ(*)」制度を利用して現地に派遣されました。2016年5月の事です。ASEAN諸国の中学・高校などの日本語教師や生徒の「パートナー」として、授業のアシスタントや日本文化紹介を行って来ました。「どうとう来てしまいました。生徒約3,200人の中高一貫校。5月16日月曜から授業が始まりました。私は、タイ人の日本語教師と組んで、中2、高1・2・3の日本語の授業を担当します。生徒達の前に出るとやはり緊張しますが、それは心地の良い緊張です!」と、当時、新生活に胸躍る心境をメールしてくれました。先日は、文化祭の様子を写真と共に伝えてくれました。下の2枚の写真は、日本語学科の生徒達が、日本文化を紹介しているところです。温泉卵販売、けん玉披露など、笑顔から楽しさが伝わってきます。



(※)専門的な知識は必要なく、応募要件に当てはまればどなたでも応募可。アジアで多くを発見・吸収し、それを周囲へ、未来へ広げたいと願う志さえあれば…。詳細は、「日本語パートナーズ」で検索下さい。

【市在住の外国人住民数】

2017年1月現在の市内の国別外国人住民数を円グラフで表しています。(国旗は上位8位)



※その他は、計39か国、145人です。吉川市総人口71,584人。外国人1,332人。比率1.86%。

【2016年度活動報告】

春夏秋冬

5/22 【第22回総会開催】

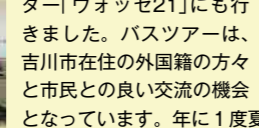


吉川市より「市制20周年記念団体表彰」を受賞致しました。大変名誉な受賞に感動。会員の方々のご支援ご協力の賜物です。

7/3

～日帰りバスハイク～ 【地域交流部会】

関東でも最強クラスの Powerspot「鹿島神宮」水辺の町「潮来」、「銚子醤油工場」の見学、水産物卸売センター「ウォッセ21」にも行きました。バスツアーは、吉川市在住の外国籍の方々と市民との良い交流の機会となっています。年に1度夏に開催しています。



9/25

【地域交流部会】

International Friendship Party

【インターナショナルフレンドシップパーティ | IFP】 素晴らしい思い出が出来ました！

秋は、様々なイベントがあります。中でも、1年で一番力を入れるのが「インターナショナルフレンドシップパーティ」です。IFPは、市内に住む外国籍の方々と市民の交流を楽しむ事を目的に、毎年9月に開催しています。今年は、約400人のご来場を頂き、大いに盛り上がりました。全8か国9店舗の食のブースが、「小さな食の世界旅行」へと誘います！



食事を取りながら楽しめる音楽と踊り。美しい音色のフルートアンサンブル、演奏衣装ともに素晴らしいロシア民謡、また世界のダンス披露など盛り沢山でした。



国際友好協会のパンフレットが出来ました

協会の活動を紹介するパンフレットが完成致しました。市役所や公民館などに既に設置しています。お手に取ってご覧ください。



YIFA

世界の料理教室開催

【地域交流部会】

9/7

10/13



・9月7日(水)韓国料理 ・10月13日(木)ベトナム料理
今回のお料理は、「韓国料理」と「ベトナム料理」。どちらも大人気！受付開始当日に、定員いっぱいとなりました。

6/22～6/27

姉妹都市オレゴン州レイクオスエゴ市関連 【海外交流部会】

～12名の高校生が来日しました～

2012年以来、4年ぶりにレイクオスエゴ市の高校生がやってきました。平成28年春の青少年訪問団の訪米の際に、ホストファミリーをしてくれたご家庭からの参加もあり、「交流」を実感する有意義な6日間でした！



＜芳川神社参拝＞

＜埼玉県立吉川美南高校＞

授業体験や部活動体験をしました！



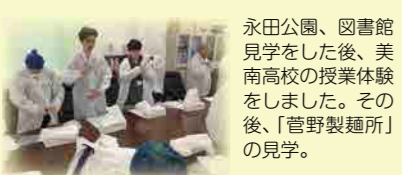
＜吉川市立東中学校剣道部活動体験＞

＜吉川市長と記念写真＞

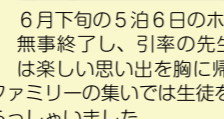
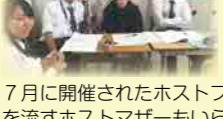


＜日本文化体験＞

浴衣に着替えて茶道体験、所作が難しい！！



永田公園、図書館見学をした後、美南高校の授業体験をしました。その後、「菅野製麺所」の見学。



6月下旬の5泊6日のホームステイは無事終了し、引率の先生と生徒12名は楽しい思い出を胸に帰国しました。7月に開催されたホストファミリーの集いでは生徒を思い出して涙を流すホストマザーもいらっしゃいました

【MEMORIES】



7/2

【広報部会】

DVD上映をしながら発表をしました。ステージ→



協会発足20周年記念号を利用した展示。2015年の活動報告や20年のあゆみなどのページを添付。

市民活動まつり

8/23

流しそめん



【学習部会】
「にほんご教室」夏の恒例行事！

流れてくる冷たいそめんを笑顔で頬張る子供達の笑顔は、文句なし「かわいい！」ですね。スイカ割も盛り上がりました！



【海外交流部会】 姉妹都市オレゴン州レイクオスエゴ市青少年親善訪問団

2017年
3/31-4/7



市受託事業となって以来、過去最大人数となる2017年の青少年親善訪問団。昨年12月から始まった研修は、全6回。訪問先となるオレゴン州レイクオスエゴ市について学び、ホームステイをより快適に過ごす為のヒントを訪問団OB・OGからアドバイスを受け、コミュニケーションの基本となる英会話を勉強してきました。生徒達の表情は、会を重ねるごとに真剣さを増し、お互いの距離も縮まり、チームワークも抜群！遊びと学びの切り替えが上手いとても良い仲間が誕生しました。貴重な体験を体中で吸収して欲しいと願っています。

◆小学生4名
◆中学生14名
◆高校生1名
計19名
◆男子7名／◆女子12名
引率3名

引率：友好協会より2名(樋口・逆井)
市役所より1名(相川)



10/22

【地域交流部会】

おあしす祭り

ホール入口展示コーナー



タイ・ベトナム・スーダン・ペルー・ロシアと5か国の料理ブースを設置。世界の味を楽しんで頂きました。お陰様で、完売でした。



【地域交流部会】

市民文化祭

2日間に亘り、中央公民館入口で、販売したのは食欲をそそる香りのケバブ！甘口辛口どちらも美味しいですよ！



11/5・6

【地域交流部会】

吉川市民まつり

市制施行20周年記念だった今年の「吉川市民まつり」。天候に恵まれ、10か国11店舗の国際屋台村も大盛況。青少年親善訪問団の宣伝募集も行う中、姉妹都市を訪問したOBOGがブースに遊びに来る場面も。「外国語サロン」コーナーでは、小・中学生から大人まで多くの方に参加頂き、各テーブルから大きな笑い声が聞こえました。



「外国語サロン、いろいろな国の言葉を楽しみましょう」と銘打ってサロンを開催しました。合わせて10か国の料理ブースも出店。「食」は、毎年人気があり、多くのご来場者に世界の味を楽しんで頂いております！

